

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和7年6月1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	3	・大きく環境化は行っていないが、子ども達に声掛け等を行いつつながら、子ども達がわかりやすく、過ごしやすい場所を提供できるように努力している。	・バリアフリー化、環境化がされていないが、児童の状況、ニーズによって、バリアフリー、環境化に関する修繕等を行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	・清潔な環境で療育、支援が提供できるように、消毒、清掃等をしっかり行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	・不登校状態や、児童の特性によって、空間が分けられるような部屋を準備している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0		
	7	保護者向け評価票により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	・日々のミーティング、職務会議、支援会議、その他の会議等で意見の伺い上げ、業務改善に繋げられるように努力している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		・第三者の外部評価は受けていないが、今後受けられるようにシステムを整えていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0		
適切な支援の提供	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	1		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	・BWAP 2 の評価表を基にアセスメントを行っている。	・アセスメントツールの種類の仕方、費用の面でも、課題があり、上手く活用できていない点がある為、もっと勉強していきたい「児童」に即した独自のアセスメントツールの作成までできるように検討している。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を模範組み合わせて支援を行っているか。	4	0	・日常生活の充実と自立支援のための活動、多様な遊びや体験活動、こどもが主体的に参画できる活動の充実が図れるように、職員の配慮、行事等のスケジュールングを行っている。	・地域交流の活動の機会も設けるようにしているが、相手方との同意等も必要になってくる為、充実させていけない部分もあるかと思われ為、新しい形、アイデア等を検討していく。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	4	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	28	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	1	・スクールレ、マツコ3等に入れてもらっている為、流れて来る情報について、積極的に把握している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	・学校卒業、事業所見学の終了時等、計画相談と連携しながら、保護者、福祉サービス事業所等が安心して児童を受け入れ、サポートしていけるように、当事業所における情報提供を積極的におこなっている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受けられる機会を設けているか。	4	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	1		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0	・積極的に参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1		・当事業所にペアレントプログラムの講師が配置されている為、ペアレントプログラムをもっと充実させていきたい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益を優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	42	定期的に連絡会等を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	4		
	43	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	3	1		
非常時の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	3		・食物アレルギーのある児童の契約がある際には医師の指示書に基づき、対応していく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく事前内容について、家族等へ周知しているか。	2	2		・「安全計画」の共有している。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	4	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0		